



萩園中学校ニュース

萩園中学校 学校だより⑦ 令和3年10月1日 校長 丸山 修一

学校教育目標スローガン「夢・希望・感動・感謝」

前期終了！日々のご協力ありがとうございました！



秋を迎え、吹く風も涼しく過ごしやすい気候となってまいりました。早いもので年度の半分が過ぎ10月8日（金）が前期の終業となり、10月11日（月）12日（火）の秋季休業を含め4日間のお休みになります。夏休みのように長い休みではありませんが、体調管理に十分気をつけ、後期につながる有意義なものにしてほしいと思います。さて、後期は、3年生は進路選択に向けて、2年生は委員会や部活動の中心として、1年生は軌道にのった中学校生活にするための大切な学期となります。学校といたしましても、**感染防止を講じながら、可能な範囲で様々な教育活動を実施していきたいと考えております。**そして、子どもたち一人一人が、学校生活の中で自分の役割を自覚し、諸活動を通して成長していくことを願っています。後期も、子どもたちが落ち着いた雰囲気の中で充実した学校生活を送ることができるよう努めてまいります。保護者の皆様におかれましても、引き続きお子様の良さを認め、励ましていただき、子どもたちのより良い成長のために学校との連携・協力をお願いいたします。

「全国学力・学習状況調査」の結果より



中学校3年生を対象として5月27日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が文部科学省から公表されました。本校の生徒の特徴として挙げられるものをお知らせいたします。

「教科に関する調査」の個人票については、すでに3年生に返却しております。市教委からのお知らせのとおり「本調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎないこと」を踏まえてご確認いただけたらと思います。

【全国と比較して平均正答率が**高い**設問（教科）と肯定的な回答が**高い**主な質問（質問紙）】

〈教科調査〉 ◎国語「意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する」設問

◎数学「ヒストグラムからある階級の度数を読み取る」設問

〈質問紙調査〉 ◎「国語の勉強は好きか」 ◎「英語の勉強は好きか」

【全国と比較して平均正答率が**特に低い**設問（教科）と肯定的な回答が**低い**主な質問（質問紙）】

〈教科調査〉・国語「意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する」設問

・数学「数量の関係を一元一次方程式で表す」設問

〈質問紙調査〉

- ・自分には、よいところがあると思うか
- ・難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦しているか
- ・今住んでいる地域の行事に参加しているか
- ・学校に行くのは楽しいと思うか
- ・自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができているか
- ・家で自分で計画を立てて勉強をしているか（学校の授業の予習や復習を含む）
- ・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができているか
- ・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思うか 等

★【教科及び質問紙調査の結果から見えてきた課題と解決の手立て(⇒)】★

学校では、本調査結果について全教職員で共通理解を図り、調査結果を活用して、日頃の教育活動を検証し、今後の学習指導の工夫・改善に生かしてまいります。また、創意工夫しながら生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上に努めてまいります。

【教科について：国語 数学】

○国語、数学ともに基礎的な知識の習得にやや課題が見られた。また、国語、数学ともに、ほとんどの設問の無回答率が全国の無回答率より高くなっている。⇒3観点の力をバランスよく伸ばす実践を行うとともに、学習意欲を高める工夫等について継続的に取り組む。

【家庭での生活・生活習慣について：朝食 就寝時間 ゲーム時間】

○朝食の喫食率は、8割を超えているものの全国の割合(9割程度)に比べて低くなっている。また、決まった時刻に寝ている生徒の割合は7割程度で、全国の割合(8割程度)に比べて低くなっている。

○1日あたりのゲーム時間が4時間以上の生徒の割合が3割程度で、全国の割合(1割程度)に比べて高くなっている。⇒規則正しい生活の大切さについて、授業やたより、様々な場面を通して指導するとともに家庭とも連携して健康維持・管理の意識を高める。

【菟中生の意識について：自己肯定感 向上心 表現力】

○「自分には良いところがある」(6割程度)「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦する」(5割程度)の問いに対して肯定的な回答をしている生徒の割合は、それぞれ全国の割合(7割超・6割超)に比べて低くなっている。⇒日々の授業での関わりや自分の良さを発揮できる活動(行事・委員会活動・部活動等)を通して自己肯定感を高められようはたらきかける。

○「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉に表すことができるか」の問いに対して肯定的な回答をしている生徒の割合が6割程度で、全国の割合(7割超)に比べて低くなっている。⇒「ステップシート」等を活用した言語能力を育成する指導を各教科等で行う。

【家庭学習・学習時間について：学習計画 勉強時間】

○「家で自分で計画を立てて勉強しているか」の問いに対して肯定的な回答をしている生徒が5割程度で全国の割合(6割を超えている)に比べて低くなっている。

○月から金の学習時間については、1日あたり30分以下・しないと回答している生徒の割合は2割弱で全国の割合(1割程度)より高くなっている。⇒具体的な学習計画の立て方や学習の進め方を授業や学級活動において丁寧に指導する。また、学習習慣の確立につながる学習課題の提示の仕方等の工夫についても各教科で研究していく。

茅ヶ崎市小学校中学校 創意工夫・研究作品展



昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、茅ヶ崎市青少年会館での展示は行われませんが、10月1日(金)より(～31日まで)市内小・中学校の各校の代表者の氏名、作品名、研究テーマ等の一覧と写真が茅ヶ崎市ホームページに公開されています。市内小・中学生の様々な作品や研究テーマに触れることで、創意工夫の発想や研究の視点をもらうことができます。*作品展テーマ「情熱・疑問・好奇心! 生み出そう ころのそうぞうたまご」

【研究作品部門】 (銅賞) 1年 M・Sさん「わき芽のふしぎ」

*研究作品部門で銅賞を受賞した三町さんの作品は、第38回全国小・中学生作品コンクールに茅ヶ崎市の代表として出品されます。

《 保護者の皆様へ お知らせ・お願い 》

【部活動について】：10月4日（月）より活動可となります。

- ・緊急事態宣言解除、市の感染レベル引き下げに伴い、茅ヶ崎市教育委員会と市校長会で協議した結果10月4日（月）より市の活動指針、ガイドラインに則り、次の条件等で部活動の実施が可能となりました。感染拡大防止を講じながら活動していきますので、ご家庭でのお子様の健康観察および健康管理、マスクの準備等にご協力をお願いいたします。
- ・平日の活動：週4日まで活動可。・休日の活動は（土・日どちらか）1日、3時間程度。
- ・10月9日（土）以降休日の活動及び茅ヶ崎地区内での練習試合や合同練習について実施可。
- ・茅ヶ崎地区秋季大会（新人戦）は10月16日（土）以降の日程で実施可。
- ・熱中症の恐れがある場合や活動中等のやむ得ない場合を除いてはマスクを着用する。
- ・大会等により、昼食をとる必要がある場合は黙食に努め、食後はマスクを着用する。

＊活動の詳細や大会日程、部活動への参加等につきましては、各顧問にご相談ください。

【1・2年宿泊研修について】：10月25日（月）・26日（火）で予定しています。

- ・各学年からお知らせしたとおり、市のガイドラインに則り、感染防止を講じた上で10月25日（月）・26日（火）に実施する予定であります。1・2年を同一日にした利点（「愛川ふれあいの村」全施設を本校のみで使用、見守る教員の増員）を生かし、感染対策を徹底し、充実した体験活動になればと考えております。ご理解ご協力をお願いいたします。

【合唱コンクールについて】：11月19日（金）の実施を計画しています。

- ・茅ヶ崎市文化会館での実施（10/6）を見送った合唱コンクールにつきましては、現時点では、市のガイドラインに則り、感染防止を講じて11月8日（月）からクラス練習をスタートし、11月19日（金）に学校会場（体育館）で実施する予定であります。

【3年修学旅行について】：2月下旬、広島・京都で調整しています。

- ・2月下旬で、行き先は予定どおり、広島・京都2泊3日で調整しています。乗車可能な新幹線の時間等の都合で、現地での行程が変更になる場合があります。詳細が決定次第、学年よりお伝えいたします。

★部活動、各行事につきましては、緊急事態宣言の発令、まん延防止重点措置の指定、茅ヶ崎市の感染レベルの引き上げや実施時期の感染状況等によって、延期や中止、行程や活動内容の変更をする場合もございます。ご理解とご協力をお願いいたします。ご家庭におかれましても、引き続き感染防止対策を継続していただきますようお願い申し上げます。

萩中の風景（左：「萩の花」、「HDGs」 中：「家庭科」・「技術」の授業 右：「美術」の授業、美術部の作品）

